

ドリームハロー 組替キット

組立要領書

型 式		HR08-A10
		HR08-A21
		HR08-B2
		HR08-B2M
適応ドリームハロー		HS10/20タイプ
		HR10/20タイプ
組替後の型式	A10	HSI・HRI
	A21	HSY・HSM・HRY・HRM
	B2	HSG/HSD・HSN・HRG/HRD
	B2M	HSF・HRF

⚠ 注 意

この組替キットを安全に、正しく組付けてお使いいただくために、必ずこの組替要領書をお読みください。

- 間違えた組替えをすると、事故を引き起こすおそれがあります。
- お読みになった後は、ドライブハローの取扱説明書と一緒に必ず製品の近くに保管し、必要になったときに読めるようにしてください。

本製品の使用目的

- この組替キットは、ドライブハローのトラクタに装着するヒッチ部分を、それぞれのトラクタに装着できるように組替えるための部品です。
使用目的以外の改造には決して使用しないでください。
- 組替キットは、決められたトラクタ型式と、ドライブハローの型式に合うように設計してあります。
該当する型式以外での使用はしないでください。

安全に作業をするために

⚠ 注 意

- トラクタの取扱説明書「3点リンクの規格」「ロータリの取付け・取外し」の項をよく読んでください。
- ドライブハローの取扱説明書をよく読んでください。
- 組替キットの組付けをするときは、平らで固い場所を選び、いつでも危険をさけられる態勢でおこなってください。
- トラクタのまわりや作業機との間に人が入らないようにしてください。
- 組付けがすんだら、適正な工具を使い確実にボルト・ナット類を締め付けてください。
守らないと傷害事故や機械の損傷につながります。

トラクタへの装着

⚠警告

- ドライブハローの装着は、平らで固い場所を選び、いつでも危険をさけられる態勢でおこなってください。
 - トラクタのまわりやドライブハローとの間に人が入らないようにしてください。
 - ドライブハローの下へもぐったり、足を入れたりしないでください。
- 守らないと死亡事故や傷害事故につながります。

- ドライブハローの装着は、トラクタ付属のロータリと同じ方法です。トラクタ取扱説明書の「ロータリの取付け・取外し」の項を参照してください。
- トラクタ付属のロータリのカブラ(別名フレーム・ヒッチ)、およびジョイントを兼用でドライブハローにも使用します。
- トラクタの型式、および3点リンクの規格ごとに装着の方法、各部名称は異なります。ここでは一般的な説明をします。

- ① カブラ(フレーム・ヒッチ)のハンドルを操作し、ロータリを外します。
- ② トラクタをドライブハローの中心に合わせ、まっすぐバックします。
- ③ トラクタの油圧を下げて、カブラのトップフックをドライブハローのトップピンの下へくぐらせます。トラクタとドライブハローの中心が合うまで繰り返してください。
- ④ ゆっくりトラクタの油圧を上げて、トップフックでトップピンをすくい上げます。ドライブハローのローピンがカブラに入ります。
- ⑤ ハンドルを操作し、フックで固定します。必ずストップパをかけ、ロックします。

補足 ●フックが当たったり、ジョイントが入らない場合は、トラクタの油圧を下げてドライブハローを外し、始めからやり直してください。

- ドライブハローが左右に傾いているときは、トラクタの右側リフトロッドの長さを調節し、ドライブハローの傾きにカブラの傾きを合わせてから装着してください。

- ⑥ フックがストップパで確実にロックされているか、必ず確認してください。

⚠注意

- 装着・取外しのとき以外は、必ずハンドルストップパをかけ、ハンドルをロックしてください。
- 守らないと誤操作でドライブハローが外れ、機械の損傷や傷害事故の原因になります。

トラクタからの取外し

⚠警告

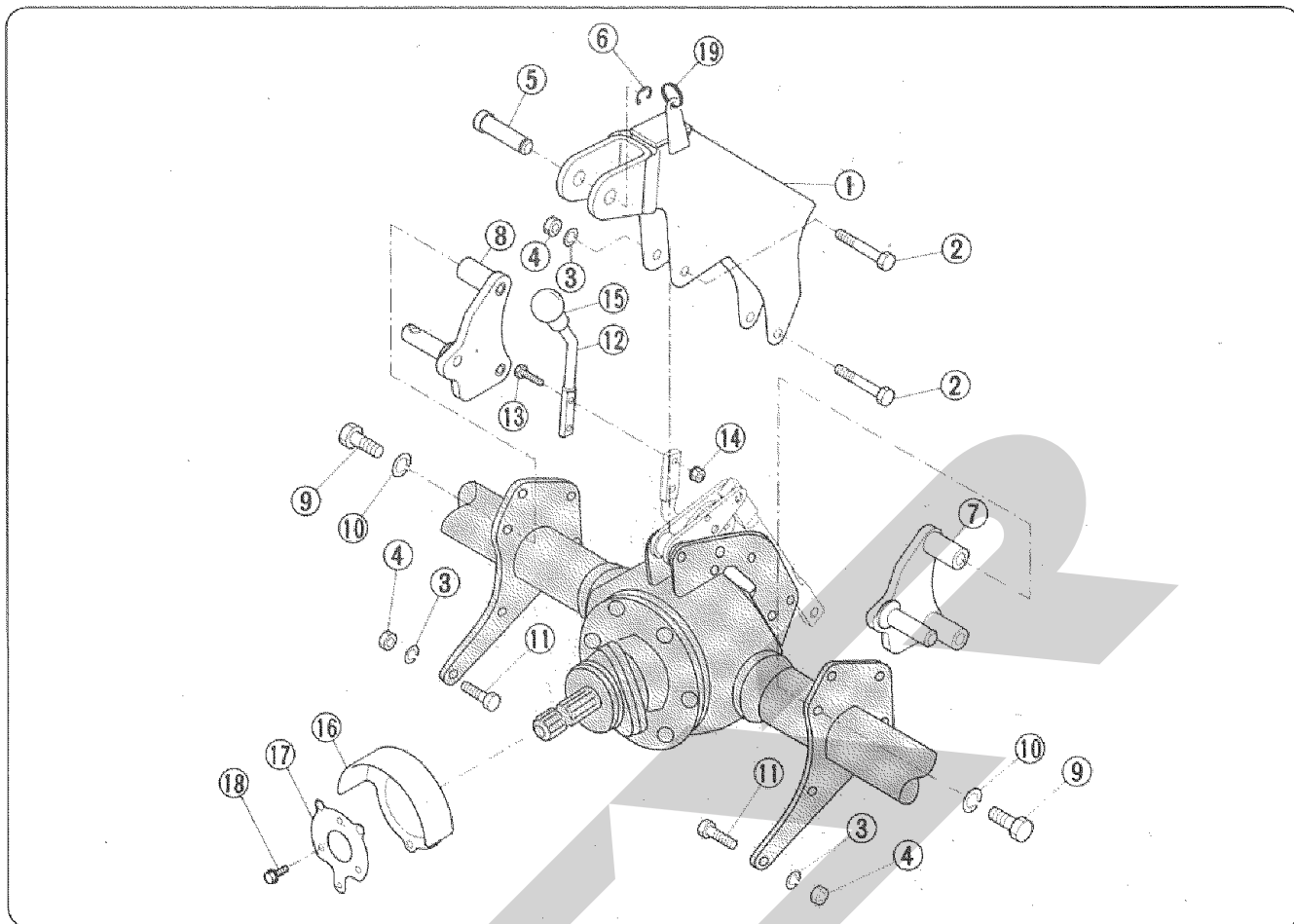
- ドライブハローの取外しは、平らで固い場所を選び、いつでも危険をさけられる態勢でおこなってください。
 - 取外すときは、スタンドを取付けてください。
 - トラクタのまわりやドライブハローとの間に人が入らないようにしてください。
 - ドライブハローの下へもぐったり、足を入れたりしないでください。
- 守らないと死亡事故や傷害事故につながります。

⚠注意

- トラクタのP.T.O変速レバーを「中立」の位置にし、取外してください。
- 守らないと誤操作でP.T.O軸が回り傷害事故につながります。

- ① ドライブハローのスタンドを下げ、スタンド止ピンで固定します。
- ② ハンドルストップパを解除します。
- ③ カブラ(フレーム・ヒッチ)のハンドルを操作し、フックを解除します。
- ④ ドライブハローをゆっくり下げます。
- ⑤ カブラからローピンが抜け、トップピンからトップフックが外れたのを確認して、ゆっくりトラクタを前進させます。

補足 外れない場合は、トラクタとドライブハローの左右の傾斜が合っていないか、トラクタがまっすぐ前進していないかのどちらかです。確認してやり直してください。



組付けのしかた

△注意

- 組替キットの組付けは、平らで固い場所を選び、いつでも危険をさけられる態勢でおこなってください。
- 組付けがすんだら、適正な工具を使い確実にボルト・ナット類を締め付けてください。守らないとケガや機械の損傷の原因になります。

① 組付けの準備

- (1) ドライブハローにスタンドを取付けます。
- (2) 土引レバーを「土引き」側へ倒し、レーキを土引き状態で固定します。

② マストの組付け

- (1) ⑫土引きハンドルを、ボルト2本で組付けます。
- (2) ①マストを、ボルト2本で組付けます。

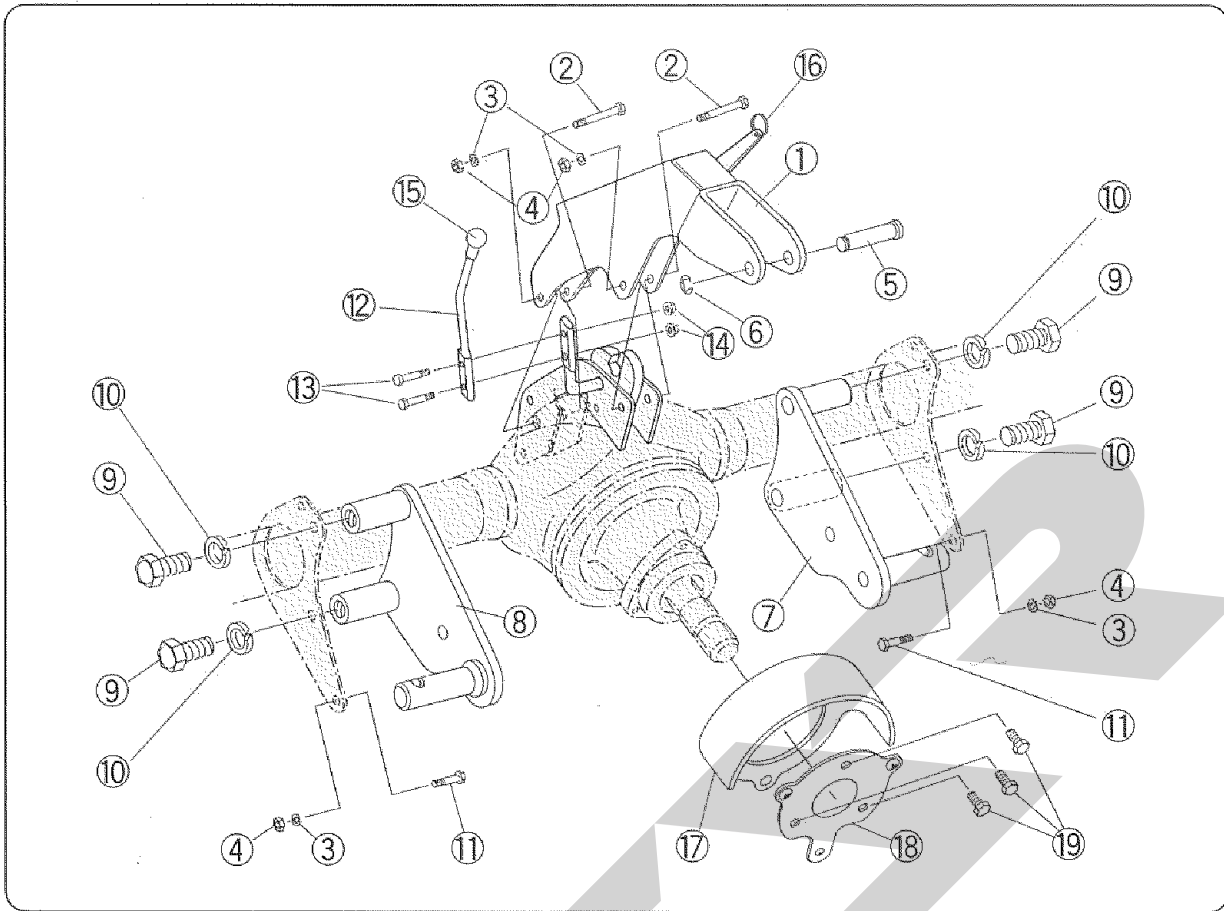
③ ヒッチアームの組付け

- (1) ⑦ヒッチアームL、⑧ヒッチアームRをドライブハロー本体へ、⑨ボルト2本で組付けます。ヒッチアームの左右を間違えないようにしてください。

④ 入力軸カバーの組付け

- (1) ⑯入力軸カバーを、⑰入力軸カバー止板と、ボルト3本を使い止めます。

見出番号	部品番号 PARTS No.	部品名 PARTS NAME	数量
1	4744 101001	マストB/A 1	1
2	0310 112070	ボルト M12×70 7T	2
3	0931 012000	ばね座金 M12	4
4	0410 012001	ナット M12	4
5	2210 192001	トップピンS	1
6	0800 300015	E形止め輪 E-15	1
7	4863 108000	ヒッチアームL	1
8	4863 107001	ヒッチアームR	1
9	0310 016035	ボルト M16×35	4
10	0931 016000	ばね座金 M16	4
11	0310 112035	ボルト M12×35 7T	2
12	4744 102000	ハンドル	1
13	0320 008030	小形ボルト M8×30	2
14	0490 008004	さらばね付小形ナット M8	2
15	4647 183000	作業クラッチニギリ	1
16	2544 106000	入力軸カバー	1
17	2131 345000	入力軸カバー止板	1
18	0326 008014	ばね座金付小形ボルト M8×14	3
19	2210 218000	リング	1



組付けのしかた

△注意

- 組替キットの組付けは、平らで固い場所を選び、いつでも危険をさけられる態勢でおこなってください。
- 組付けがすんだら、適正な工具を使い確実にボルト・ナット類を締め付けてください。守らないとケガや機械の損傷の原因になります。

① 組付けの準備

- (1) ドライブハローにスタンドを取付けます。
- (2) 土引レバーを「土引き」側へ倒し、レーキを土引き状態で固定します。

② マストの組付け

- (1) ②土引きハンドルを、ボルト2本で組付けます。
- (2) ①マストを、ボルト2本で組付けます。

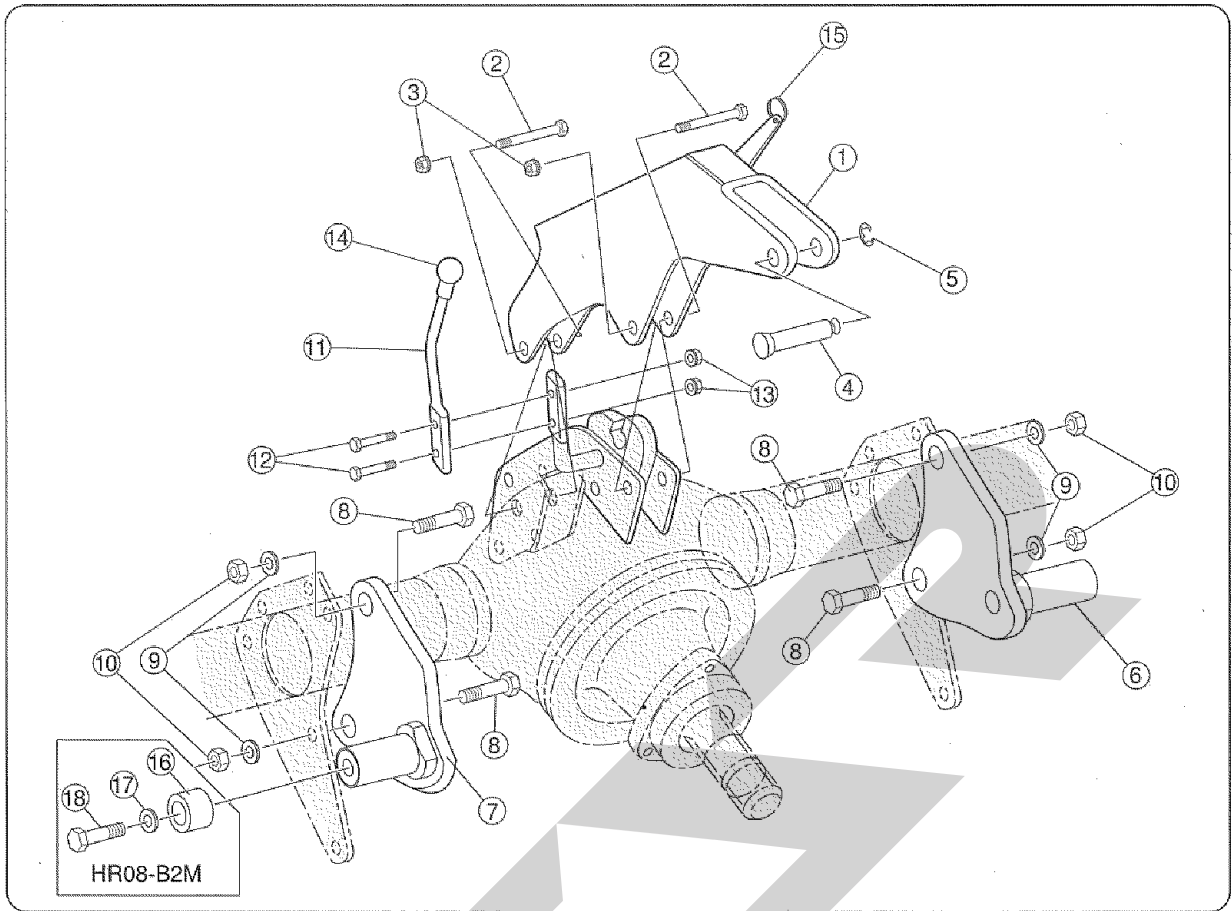
③ ヒッチアームの組付け

- (1) ⑦ヒッチアームL、⑧ヒッチアームRをドライブハロー本体へ、⑨ボルト2本で組付けます。ヒッチアームの左右を間違えないようにしてください。

④ 入力軸カバーの組付け

- (1) ⑩入力軸カバーを、⑪入力軸カバー止板と、ボルト3本を使い止めます。

見出し番号	部品番号 PARTS No.	部品名 PARTS NAME	数量
1	4807 101000	マスト A 2	1
2	0310 112070	ボルト M 12×70.7 T	2
3	0931 012000	ばね座金 M 12	4
4	0410 012001	ナット M 12	4
5	2210 192001	トップピン S	1
6	0800 300015	E形止め輪 E-15	1
7	7104 193000	ヒッチアーム L	1
8	4807 108000	ヒッチアーム R	1
9	0310 016035	ボルト M 16×35	4
10	0931 016000	ばね座金 M 16	4
11	0310 112035	ボルト M 12×35.7 T	2
12	F738 101000	ハンドル 2	1
13	0320 008030	小形ボルト M 8×30	2
14	0490 008004	さらばね付小形ナット M 8	2
15	4647 183000	作業クラッチニギリ	1
16	2210 218000	リング	1
17	2544 106000	入力軸カバー	1
18	2131 345000	入力軸カバー止板	1
19	0326 008014	ばね座金付小形ボルト M 8×14	3



組付けのしかた

⚠注意

- 組替キットの組付けは、平らで固い場所を選び、いつでも危険をさけられる態勢でおこなってください。
- 組付けがすんだら、適正な工具を使い確実にボルト・ナット類を締め付けてください。守らないとケガや機械の損傷の原因になります。

① 組付けの準備

- (1) ドライブハローにスタンドを取付けます。
- (2) 土引レバーを「土引き」側へ倒し、レーキを土引き状態で固定します。

② マストの組付け

- (1) ②土引きハンドルを、ボルト2本で組付けます。
- (2) ①マストを、ボルト2本で組付けます。

③ ヒッチアームの組付け

- (1) ⑥ヒッチアームL、⑦ヒッチアームRをドライブハロー本体へ、⑧リーマボルト2本で組付けます。
ヒッチアームの左右を間違えないようにしてください。

④ HR08-B2Mのみ

- (1) ⑥⑦ヒッチアームL,Rに、カラーを図の通り組付けます。

見出し 番号	部品番号 PARTS No.	部品名 PARTS NAME	数量	
			B2	B2M
1	4744 101001	マストB/A 1	1	1
2	0310 112070	ボルト M12×70 7T	2	2
3	0490 012001	ばね座金付ナット M12	2	2
4	2210 192001	トップピンS	1	1
5	0800 300015	E形止め輪 E-15	1	1
6	E372 107000	ヒッチアームL	1	1
7	E372 108000	ヒッチアームR	1	1
8	2283 114000	リーマボルトA	4	4
9	0931 016000	ばね座金 M16	4	4
10	0410 016001	ナット M16	4	4
11	F738 101000	ハンドル2	1	1
12	0320 008030	小形ボルト M8×30	2	2
13	0490 008004	さらばね付小形ナット M8	2	2
14	4647 183000	作業クラッチニギリ	1	1
15	2210 218000	リング	1	1
16	R014 105000	カラー		2
17	0931 010000	ばね座金 M10		2
18	0310 110030	ボルト M10×30 7T		2